

令和5年度 表彰(功績賞、功労賞)の選考概要

本会は、令和元年度に策定した「JTA ビジョン」を踏まえ、令和 3 年度から新たに「表彰制度」を設け、トンネル技術の発展に特に顕著な功績があったと認められる会員に「功績賞」を、また本会の発展に特別の功労のあった会員に「功労賞」を授与している。

令和 4 年 11 月 10 日から令和 5 年 1 月 31 日までの期間、令和 5 年度表彰の推薦を受け付けたところ、功績賞 1 件、功労賞 1 件の推薦があった。

推薦内容に関して、本会理事会で慎重に選考を行った結果、功績賞 1 件(団体)、功労賞 1 件(個人)の受賞者を決定した。

受賞者は、本会定時総会(令和 5 年 6 月 8 日(木)開催)において表彰した。

令和5年度表彰者

表彰種別	表彰者(敬称略)	表彰業績
功績賞 (団体)	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 前田建設工業株式会社 (共同受賞)	山岳トンネルの覆工コンクリート品質向上を目的とした背面平滑型トンネルライニング工法(FILM)の開発と新幹線トンネルへの本格展開
功労賞 (個人)	田中 勝雄 一般社団法人 日本トンネル技術協会 事務局 職員	永年にわたって一般社団法人日本トンネル技術協会に勤務し、協会業務を通じてわが国におけるトンネル技術の発展に貢献